首都圏広域地方計画中間とりまとめ(素案)概要版

(対象区域: 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県)

現状・課題《4つの危機》

● 世界の中での我が国の地位低下

ビジネスやイノベーション創出の弱さ、多様な人間への寛容性の低さ、 科学技術人材、高度人材の確保の必要性など

● 都市への集中と集積に伴う巨大災害のリスク

自然災害の切迫化、激甚化・頻発化、災害リスクエリアに集中する人口、 産業活動の高度化と都市化の進行など

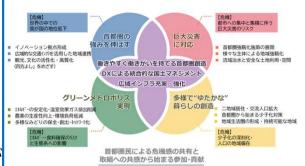
- エネルギー・食料確保のリスクと生態系への影響 他圏域へのエネルギー供給依存、逼迫する食料需給、生物多様性や 自然環境の喪失、生態系サービスの劣化など
- 少子化の深刻化・人口の地域偏在 首都圏地方部で進む人口減少、都市部への人口集中、少子化の深刻化、 子育て支援体制の脆弱性など

将来像・目標

- 政治・経済の中枢機能が集積する圏域として、我が国経済の 成長を牽引する青務を果たすため、我が国を牽引する首都圏として の強みを伸ばす
- 巨大災害の切迫化、激甚化・頻発化等に対応して、巨大災害に しなやかに対応する圏域の実現を目指す
- 国際情勢の緊迫化に伴うエネルギー・食料の確保のリスク、牛物 多様性の確保に対応し、"グリーンメトロポリス"の実現を目指す
- 全国の少子化対策を牽引し、人口減少下においても、一人ひとりが 自分にとっての"ゆたかさ"を追求できる寛容な地域を創造する

※本資料は、令和6年12月時占での検討状況を整理したもの であり、今後、必要な追加・変更を行うものである。

プロジェクト全体構成



※輪の重なりで相互の連携を表現

首都圏広域地方計画

「転換」を促す3つの基幹的な取組 《4本の柱に共通》

● 多様な主体が働きやすく、働きがいを持てる首都圏の創造プロジェクト

高齢化、人口減少社会において労働力が減少する中、外国人を含め意欲を持った人々が、働きが、や働きやすさを感じながら働くことができる環境の実現を目指す

● DXによる統合的な国土マネジメント実現プロジェクト

国土利用、管理ご関わる担い手が不足する中、生成AIを活用し、デジタルとアル空間を統合することで多様な暮りしたや働き方を実現するための基盤を構築する

● 広域インフラ充実・強化プロジェクト

インフラががですべき社会課題が多様化する中、新設、更新、メンテナンスを含めインテ整備が削り、多様な暮り、方や働き方を実現するための基態を充実する





- 我が国を牽引し、そして世界の課題解決に貢献する4本の柱《4つの危機に対応》

首都圏の強みを伸ばす

巨大災害に対応

"グリーンメトロポリス"の実現

エネルギーの安定化・温室効果ガス 排出削減プロジェクト

化石エネルギー中心の産業・社会構造からケリーンエネルギー への円滑な構造転換を進める

多様で"ゆたかな"暮らしの創造

二地域居住・交流人口拡大プロジェクト

地域との関係性や参画を段階的に深める交流拠点の形成 により来訪の高頻度化や滞在の長期化等を誘発する

イノベーション拠点形成プロジェクト グローバルで活躍する企業や優秀な人材を集め、経済成長の

原動力であるイバーションを東京圏内外で幅広倉出

様々な主体が取り組む地域 強靱化プロジェクト

災害時における国民の生命や財産を守り、首都機能維持を 図るため、地域における様々な主体がノフト対策からの備え を進める(バックアップ対策を含む)

首都圏強靭化施策の展開プロジェクト

巨大災害のリスクから国民の生命や財産を守り、首都機能を

維持できるようハード対策面から備え平時における防災以外の

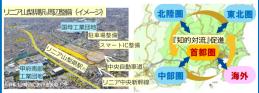
価値を創出する機能を併せ持った拠点施設の整備を進める

農業の生産性向上・環境負荷 低減プロジェクト

食料自給力や高付加価値の作物生産を継続するため 国産作物の消費・牛産拡大と輸出強化を推進

広域的な交通インフラを活用した 地域車携プロジェクト

広域的交通してた最大限「賢使うにとで、ストック効果を引き 出。『日本中央回廊』の形成などを見据えた地域経営の展開



●駅間辺のまちびり、交通基盤 整備及7.馮陽能高度化

●産業、交通、住まいあらゆる面は おお人都市間での機能能完

「四方よしをめざす観光文化づくりプロジェクト

地域の特性を活かし「旅行者・産業・地域・環境の "四方よし"の観光を実現するための空間づり

流域治水と安全な土地利用・ 空間の形成プロジェクト

洪水の影響が全国へ波及するリスクの低減を図り、しなやかに 対応する





●河川、道路、まちづくりの複合的かつ効率的な 多機能インフラ整備・活用

多様なみどりの保全・創出・ ネットワーク化プロジェクト

行政・民間・地域等の多様な主体が連携、みどりに係る 計画の体系化・可視化・共有、多様なみどりの保全・創出、 都県の区域を越えた広域的なみどのネットワーク形成に取り組む

都市再開発に併せた緑の遊歩道



都市再開発はは民間事業者はる緑地空間が創出

こどもどまんなかプロジェクト

共働きでも安心して出産、子育で等ができる環境の実現をめざす



●交通拠点は斤接 た保育施設の拡充

地域生活圏の形成をはじめとした持続 可能な地域づくりプロジェクト

中山間地域等はいて、地域資源とデジタル技術の活用による 社会課題解決に取り組む

新たな発想からの地域マネジメントの構築、協働により、人々の 多様は暮らし方の選択技を拡える